

平成28年度栃木いきいきクラブ大学校 第15期生40名が卒業

平成28年度「栃木いきいきクラブ大学校」は、7月27日の入学式から毎月1日から4日のペースで、延べ15日間、58時間の講座を終え、11月30日無事卒業式を迎えることができました。

「老人クラブの歴史と現状、今後の展開」でスタートしたこの大学校も「県老連の現状と皆さんへの期待」「老人クラブ会計の基礎について」など、老人クラブ運営に必要な基礎的な講座から、「見て触れて覚えようパソコン」や「手作りの物を作ろう（折り紙）」で思いがけず自身の能力を発見したり、「県南方面の史跡と文化を訪ねる」野外学習で、安藤勇寿「少年の日」美術館での色鉛筆の絵にどこか懐かしさに魅せられ、安藤先生が登場されたのには、参加者全員感動で、記念写真に収まりました。

仲間同士大いに交流を深めたりと、多彩な講座内容に毎日が充実した中身の濃い5か月でありました。

「この大学校で学んだことをそれぞれの地域に持ち帰り、老人クラブの仲間とともに活動をとおして心豊かな地域づくりに活かすことがこれからの役割である」という、卒業生代表、川上孝子さんの答辞の言葉にあるように、皆さんのこれからの活躍が大いに期待されるところです。



卒業証書授与 西牟田豊さん（宇都宮市）



答辞 川上孝子さん（那珂川町）



第15期生女性の皆さん



卒業記念パーティー